

『がん治療の地理的障壁とその影響：滋賀県におけるがん登録データを用いた解析』

【調査協力をお願い】

長浜赤十字病院では、がん患者さんの治療継続や予後に影響を与える要因を明らかにするため、研究を実施しております。本研究は、滋賀県がん登録データを活用し、患者さんの居住地から医療機関までの距離や受診にかかる時間が、薬物療法の継続率や転治に与える影響を解析します。この調査は、過去の診療記録をもとに行うため、対象となる患者さん個別の同意は取得せず、インターネットや院内掘示による情報公開（オプトアウト方式）を実施します。本研究の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

研究への参加を希望されない場合やご質問がある方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

（１）調査の概要

研究の題名：がん治療の地理的障壁とその影響：滋賀県におけるがん登録データを用いた解析

対象病名：がん（滋賀県がん登録データに基づく）

情報収集期間：全国がん登録データの提供範囲

研究期間：研究機関の長の承認日～2030年12月31日

研究責任者：長浜赤十字病院 外科部 副部長 森 治樹

（２）調査の意義・目的

本研究は、がん患者さんの医療機関アクセスと治療継続・転帰の関連を明らかにすることで、がん治療や患者支援の改善につなげることを目的としています。特に、①医療機関までの距離・受診時間と薬物療法の継続率の関連性、②地域ごとの治療転帰の違い、③社会経済的要因と治療継続・予後の関係について検討し、がん治療の均てん化や地域医療の向上に貢献することを目指します。

（３）調査の方法

本研究は、全国がん登録データ（滋賀県分）を用いた後ろ向き観察研究です。診療情報を匿名化した上で統計解析を行い、個人が特定されることはありません。

（４）利益・不利益に関して

本研究への参加による直接的な利益はありませんが、得られた知見は、将来のがん患者さんの医療支援や治療環境の改善に役立つと考えられます。また、診療情報を用いた解析のみであり、研究参加による不利益は一切ありません。

（５）個人情報保護について

本研究では、個人情報を匿名化し、研究終了後は適切に管理・廃棄します。取得したデータは学術研究目的にのみ利用し、外部機関への提供はありません。

（６）調査結果報告について

研究成果は、学会発表や論文として公表予定ですが、個人が特定される形での公表は行いません。

（７）問い合わせ等連絡先

・長浜赤十字病院 外科部 副部長 森 治樹

住所：〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14番7号 電話：0749-63-2111 FAX：0749-63-2119